

一人は万人のために、万人は一人のために。

第52回 通常総代会



新任の理事・監事の紹介



新理事長
砂盛光律さん



赤井稔宝塚市健康福祉部長
(市長代理)

- 地域ニーズに沿い 安定した経営構造を維持した 事業展開を具体化しよう
- 憲法を活かし 人権意識を高める 社保・生協活動を 推進しよう
- 誰もが集えるまちづくりを 協同の営みで はかっていこう

CONTENTS

2面 第52回 通常総代会
3面 私も組合員・班活動紹介
4・5面 支部総会特集
「おたがいさん」会員募集中！
大腸がん検診実施中
6面 生協学校・学習会
7面 パズル・読者のひろば
8面 作品紹介・新所長紹介
新入職員紹介・編集後記

良元診療所
通所リハビリ
高松診療所
ケアサポート
訪問看護ステーションひだまり
ヘルパーステーションひだまり
デイサービスひだまり
デイサービスあったかハウス今津
ケアサポート今津
組合員センターさがん
あったか庵(組合員センター)
良元センター「CoCoLo」

宝塚市大成町10-45 ☎0797-71-7288
宝塚市大成町10-45 ☎0797-71-8540
宝塚市高松町5-10 ☎0797-72-2585
宝塚市高松町5-10 ☎0797-76-4536
宝塚市高松町5-10 ☎0797-77-3115
宝塚市高松町5-10 ☎0797-77-3245
宝塚市高松町5-10 ☎0797-76-4770
西宮市今津山中町3-23 ☎0798-34-6221
西宮市今津山中町5-29 ☎0798-37-1612
宝塚市清荒神3丁目2-10 ☎0797-84-1521
西宮市今津山中町5-29 ☎0798-36-5520
宝塚市大成町1-20

第52回 通常総代会

6月29日午後、ソリオホールで宝塚医療生活協同組合第52回通常総代会を開催。

開会挨拶と、この1年間におこなわれてきた方を偲び黙祷を捧げた後、議長にさわやか支部東條美紀総代と西



議案の採択

宮支部小山睦男総代を選出して議事に入りました。

脇野理事長挨拶のあと、来賓として赤井稔宝塚市健康福祉部長（市長代理）、松岡久雄兵庫県生協連専務理事、ねりき恵子兵庫県議会議員から激励の挨拶をいただきました。

「2018年度の振り返りと2019年度の重点方針」など7本の議案について砂盛専務理事、田淵副理事長が

ら提案があった後、総代・理事・職員9名から「助け合い活動、おたがいさんも紹介」「良元センターCOLLOの活動」「大腸がん健診集中月間の取り組み」「通信教育受講のお願い」等の発言がありました。採決では、第1号議案、第2号議案、第3号議案、第4号議案、第6号議案、第7号議案は、全会一致で、第5号議案は、賛成

多数で原案どおり可決されました。その後、支部・事業所表彰があり、表彰基準を達成した支部・事業所の紹介があり、代表して元気支部とあつたかハウス今津に表彰状と記念品の授与がありました。続いて、今回で退任される役員11名の紹介があり、代表して脇野

耕一さんが挨拶。前回総代会以後の新入職員9名の紹介の後、特別決議「憲法9条を守る取り組みを強めよう」を拍手で採択。第1回理事会で三役、常務理事及び代表理事の選任した報告があり、今回新たに理事に就任された6名の紹介の後、閉会挨拶を行い、すべての議事を終了しました。

今総代会は、総代定数205名のうち、本人出席139名、代理出席47名、書面議決10名で開催しました。

今回、役員を退任された方々

- 岡本 芳章さん（職員）
- 勝部 昭義さん（南めばえ支部）
- 木田 寿さん（東支部）
- 川内 真希さん（職員）
- 草野 義雄さん（高松支部）
- 小西太一郎さん（高松支部）
- 田淵 正俊さん（職員）
- 仁木佳代子さん（さわやか支部）
- 山内 康民さん（北支部）
- 山口ちあきさん（前職員）
- 脇野 耕一さん（職員）

三役、常務理事紹介

- 理事長 砂盛光偉（代表理事）新
- 専務理事 砂盛光偉 再
- 常務理事 藤崎正則（代表理事）再
- 常務理事 山口博也 新

新理事



越智 義行さん
（元気支部）



中田 幹二さん
（職員）



前田 秀輔さん
（職員）



松井 辰雄さん
（職員）



森脇 弘美さん
（職員）



山口 博也さん
（職員）

私も組合員



内向的だった自分が 変わってきた

高松支部

藤本 清さん(75歳)

加入：1996年3月28日

高松支部で運営委員や班長をされている藤本さん。今では支部に欠かせない存在となっていますが、はじめは何をしただけのか分からず、誘われるまま参加しているうちにここまで来たのだとか(笑)。

□生まれはどこですか？

■岡山県の井原市です。田舎だし、家も裕福とは言えない家庭でした。おまけに小学2年生の時に母親を亡くし、父親は1日中仕事で出っぱなしだったため、食事や洗濯など自分でしなければいけなくなりました。お金も足りなかったため、新聞配達のアルバイトをして、学費や生活費を賄っていました。苦勞もたくさんありましたが、中学卒業式の時、そのことで善行表彰され、さらには中国新聞に掲載までされました。

□趣味はありますか？

■退職した後、何か趣味がないと退屈するなあ…なんて思ったとき、小学生の頃に吹いていたハーモニカのことを思い出しました。お金もかからないし、場所も選ばないでできるから丁度いいと思い、子どものころに演奏していた唱歌や童謡を吹き始めました。不思議と吹き始めると覚えているもので、それから自分が好きだった歌謡曲も吹くようになりました。

□高松支部での活動

■はじめは近所の組合員さんに誘われ



て虹のかりに。そこから「この機関紙の束は誰が分けてくれるんだろ」と気になり、声をかけてから「だから」の仕分けのお手伝いをするようになり、映画班の班長をしたり…気が付いたらなっていました(笑)。

私はもともと□下手で人付き合いが得意な方ではなかったのですが、組合員さんと関わる機会が増えて、内向的だった自分が変わってきたように思います。今は医療生協以外でも、グラウンドゴルフをしたり、カラオケをしたりと忙しいながらも充実しています。

(インタビュー 前田秀輔)

班活動 紹介

毎月第2土

曜日、宝塚小

学校のグラ

ンドで楽しん

でいます。メン

バーの年齢は69歳が

ら84歳で、グラ

一杯に元気な声

び交っています。

グラウンドゴルフ

ルールはとも

簡単です。毎回8ホ

北支部

グランドゴルフ会

健康維持に もってこい

を、3セットプレイします。

いろんな長さのコースを歩いて、声を出して、健康維持にもってこいです。一度挑戦してみてください。病みつきになりますよ。

(濱田)



たすけあい活動「おたがいさん」

利用会員・支援会員を募集しています!!

「おたがいさん」は組合員さん同士による日常生活のちょっとしたお困り事の助け合い活動です。

利用料は30分400円（支援会員へ350円、その他事務費50円）。

一例としては、庭の草引き・部屋の整理・留守宅の水やり・話し相手等があります。

どんなことでも結構です。お気軽に、相談と会員登録をお願いします。

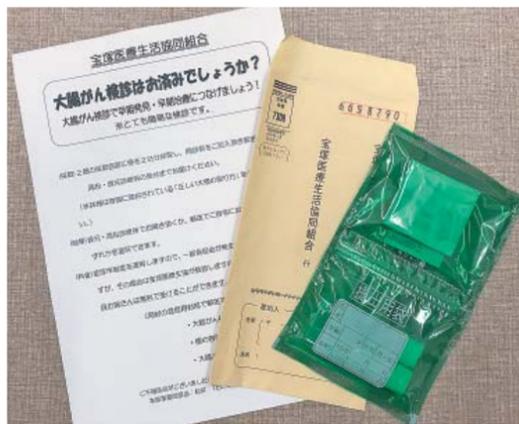


東支部



高松支部

連絡先：
本部事務局 ☎0797-69-6121



000人受診を目標に取り組んできました。ほとんどの検診は採血やレントゲン

大腸がん検診 実施中!

4〜6月を大腸がん検診キャンペーン期間として1

捨てる



拾ういのち

をするため、医療機関まで足を運ばなければいけません。大腸がん検診は自宅ですべて済ませるだけで、調べられるため比較的受けやすい検診です。本部事務局を中心に、健康チェックや支部運営委員会などで容器を配布。家族や近所にも呼びかけをするようお願いし、活動を広げられました。中には、陽性反応が出て病院に紹介、病気が見つかった方もおられます。食生活の欧米化等で大腸がんにかかる人は増加傾向です。40歳代から増加し始め、高齢になるほど多くなります。大腸がんは早期に発見できれば、内視鏡的切除などで100%近く完治できることが分かっています。キャンペーン期間は終了しましたが、大腸がん検診は来年2月末まで実施しています。病気の早期発見のためにも、今後もこの活動をひろげていきましょう!



高松支部 6月15日(土)

支部分割や、地域高齢化による在宅医療の必要性について話し合いました。



仁川支部 5月11日(土)

健康チェックを通じて組合員加入に繋げるため、パンフレットや問診票を持っていくと話しました。



元気支部 5月18日(土)

大腸がん検診の意義や大切さを語り、組合員との文化交流をすすめました。



北支部 5月12日(日)

医療生協運動についての懇談をおこないました。

2019年度 支部総会

全11支部で開催



三田支部 5月26日(日)

三田市立病院の統合再編や、市立中学校の統廃合などについて話し合いました。



東支部 5月22日(水)

「アロハブルースカイ」の演奏や、「劇団吉元」による寸劇を楽しみました。



西宮支部 5月26日(日)

病気で休みされていた元運営委員さんが、久しぶりに参加。元気な姿を見て、みんなも幸せな気持ちになりました。

鹿塩支部 5月15日(水)

砂盛専務より、まとめと方針の説明を受けました。

さわやか支部 5月26日(日)

組合員同士での相談事などを話し合い、来期に向けて意思統一をしました。

伊丹支部 5月18日(土)

伊丹市役所の出前講座で介護保険に関する学習会をしました。

南めばえ支部 5月19日(日)

総会参加をきっかけに、おたがいさんの支援者登録や、班会への新たな参加が増えました。

認知症サポーター養成講座 開催

第23回生協学校



5月21日、NPO法人「宝塚つ・おべの家」理事長西野マリさんを講師として「認知症の方を地域みんなで支えるために」をテーマに認知症サポーター養成講座を開催しました。

認知症は誰にでも起こりうる病気。「食べたこと自体を覚えていない」「しょっちゅう同じことを言う」「ヒントをだしても思い出せない」など、認知症が引き起こす症状を正しく理解しなければなりません。また、徘徊も、ただ歩き回っているのではなく、それぞれに



目的があり、やめさせようとする前に「なぜかな？」と考えてみるのが大切と学びました。

実際に行動や、心理状態を理解するために、接し方の説得編と受容編の演を2人ペアになって、やってみました。その中で怒らずに受けとめてもらえる言葉かけの方が、安心して話せることに気付きました。最後に、39歳で若年性認知症を発症した丹野さんのDVDを観ました。その中で「できることを奪わないで、できるかも?と信じてあげて。行動を奪わず、失敗しても怒らずにできないことをサポートしてほしい」と言っていました。

超高齢化社会が押し寄せ、宝塚市でも高齢化率は27・4%（19年4月末）となっています。認知症について正しく学び、一人でも多くの方が本人や、その家族のサポートができる優しいまちづくりにつながっていけばいいと思います。

超高齢化社会が押し寄せ、宝塚市でも高齢化率は27・4%（19年4月末）となっています。認知症について正しく学び、一人でも多くの方が本人や、その家族のサポートができる優しいまちづくりにつながっていけばいいと思います。



「支える医療」を学ぶ

在宅医療プロジェクト 学習会

高齢者世帯や、重度のまま退院するケースの増加で、在宅医療に求められるものは日々、変化しつつあります。宝塚医療生協では、在宅プロジェクトを立ち上げ、今後どのように在宅医療をすすめていくかを検討することになりました。

そのスタートイベントとして、5月

25日、多可赤十字病院総合診療科の三宅岳医師を迎え学習会を開催しました。

三宅先生は「ブラックジャック」（手塚治虫作）に憧れ、外科の医師になりました。しかし、そんな中で「が」んの手術をして退院した患者さんが家でどんな生活を送り、人生の最期をどう迎えたのか一気になるようになり、医者として治療の後を見届けたい、と思うようになりました。

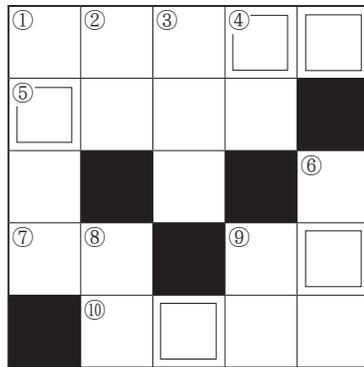
「最期まで診ること、限られた時間を一緒に考えていけるのが、在宅医療ではないか。医療の進歩と同時に、治らない病気や高齢であること向き合っ」て人生を送る方も多い。そこでの医療は必ずしも病気を治すだけでなく、癒やし支えることが求められる。住み慣れた場所で、できるだけ長く過ごしたい気持ちに応えるには『支える医療』こそが必要ではないか…。」

穏やかに話す先生の言葉はとても温かく、受講した全員の胸に染み渡りました。その後の懇親会では、お話を聞いた興奮が冷めず、三宅先生へ質問攻めになりました。一つずつ丁寧に答えていただき、先生の人がなりが十二分に伝わる学習会・懇親会となりました。





回の中のことばを組み合わせて、5文字のことばを作ってください。ヒントは音頭に合わせ



たてのかぎ

- ① トウナス、ナンキンとも言う
② 一位には〇〇メダル
③ へびへび言の言葉
④ 〇〇を仇で返す
⑤ アメリカのベルが美用化に成功
⑥ 東アフリカ原産、油を搾ったり、和え物にする
⑦ 〇〇を打つ。五寸〇〇

よこのかぎ

- ① シロップをかけて、あー冷たい
② ザボンの別名
③ トンボの幼虫
④ 音の対義語
⑤ 黒柳徹子さんの〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

No. 245の解答は「カタツムリ」でした。



お詫ひ

前回のパズルで「たてのかぎ⑧」の場所に誤りがありました。お詫びいたします。

☆今回は55名の応募があり、正解者の中から抽選の結果、左記の方に図書カードを進呈します(敬称略)。

- 岡田 繁弘 ハイビスカス
木下 陽太郎 グッフィー
平良 正 ともとも
けな気なツバメ

パズル解答についてお願い

応募される時必ず郵便番号、ご住所、お名前を記載してご意見等があればひとこと添えて、ハガキ、FAX、メールでご応募ください。



kouhou@takarazuka-mcoop.net



飲んでいますが、本当にそんなに飲まなくてはいけな... 医者さんを選んでいま

(西宮市 上村ノブ子)

▼平成から令和になり、三元号生きていけることに感謝... かつしんしています。

こごで一首

「人として礼を尽くして慈しみ 和の心もち生きる幸せ」

(口谷東 大昇たみこ)

(尼崎市 掛 康孝)

▼令和から、ダイエット頑張ります！武庫川の周りのウォーキング始めました。気持ちいいです。

(弥生町 ともとも)

▼いろんなサークルで活躍している皆さんの様子がよくわかります。

今回は、「介護のキラリ」が面白かったです。

知人が何種類もの薬を

▼介護のキラリで、青汁を限度を超えて摂取されていた一人暮らしの女性に... 同時に服用していただき、青汁の販売会社に問い合わせ「すぐ中止するように」回答をもらい、ケアマネージャー医師に連絡したという訪問ヘルパーの対応が紹介されていたが、真骨頂を見た思いで、いい記事でした。

(末広町 中山 昭)

▼山口あきさんの第2の人生を読み驚きました。私もガンになって9年目になります。毎日前向きに頑張っています。山口さんも、頑張ってください。

(高松町 ハイビスカス)

▼訪問看護ひだまり、前所長の山口あきさんの記事に胸をつかれました。医学は日々進化していることを信じて、どうか闘病頑張ってください。ご回復をお祈りしています。

(旭町 けな気なツバメ)

法律相談

要予約

日時：8月5日(月) 14:00~16:00
担当：長岡弁護士
場所：宝塚医療生協 本部事務局会議室
予約及び問い合わせ 宝塚医療生協本部事務局 組合員無料 (電話0797-69-6121)迄

2019年「健康まつり」の開催中止について

10月13日開催予定で諸準備をすすめて来ましたが、組織体制、事務局機能が不十分で、機能が果たせず、作業手順が大幅に遅れる事態となりました。

こうした状況をうけて、推進する体制が整わないままだと、当日運営そのものが困難な状況になると判断し、今年も「健康まつり」を中止することとしました。

多くの組合員の期待を受け、2年ぶりの「健康まつり」開催をめざしてきましたが、申し訳なく思う次第です。

次期開催をめざして検討を積み重ねていきたいと思えます。

2019年6月
宝塚医療生活協同組合



裾のフリルは花びらです

西宮市
棟廣 糸み子さん

作品紹介



鹿塩 小隈 保定さん



小浜 吉田 実さん

編集後記

★先日、「私も組合員」や「作品紹介」などで、ご自身が以前紹介された記事を大切に保管されているという話を聞きました。発信するだけでなく、組合員さんにも参加してもらい、紙面を通じて「コミュニケーションをとる。編集に

関わるものとして、これほど嬉しいことはありません。

(M)

お詫び 245号12面、作品紹介でのお名前が「東風平 朝平」さんとなっていました。正しくは「東風平 朝正」さんです。お詫びの訂正します。

高松診療所所長に就任



山口 博也先生

7月より韓 前所長のあとを引き継ぎ所長になることになりました。高松診療所にお世話になって2年弱となりましたが、夜間及び土曜日の外来診療、訪問診療、胃カメラ検査を中心のためまだまだお会いできてない組合員様も多数おられることと思います。

これからも、皆様にはわかりやすく親切、丁寧な説明をすることにより、歴史ある診療所を信頼される医療機関になるように、職員一同頑張りたいと思います。

新入職員紹介



良元診療所 通所リハビリテーション理学療法士

阪口 昌弘さん

6月より、良元診療所の通所リハビリの理学療法士として、お世話になっております。これまでは、京都市民医連の太子道診療所で、訪問リハビリに携わっていました。地元ともいえる宝塚の地で、通所と居宅サービスの架け橋となれるよう、頑張りたいと思っています。よろしくお願いいたします。